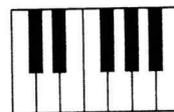


”おたがいさま”は有償の助け合いです  
利用する人と、応援する人をつなぎます

2月に入ってすごい雪と思ったら、春のような暖かさ・・・  
厳しい寒暖差にどうかご注意くださいね

## 1月の応援から・・・こんな時、誰にどこに相談しようかと思われ連絡をもらったケースです

◆自分の楽しみにとスマホを使用して独学でピアノを始められた 50 歳代女性。もっとうまくなりたくて、もっと弾きたくて「誰か教えてくださいませんか？」と連絡がありました。独学とは思えない上達ぶりに応援者もビックリ！レッスン開始前ただ今応援者がスマホアプリと格闘中??です



### ◆ベッドカバー縫い

ネコが大好きな利用者さん。ネコの毛が気に入りご自身のベッドサイズに合ったカバーを作ろうと布は購入したもののミシンが壊れてなかなか作成に至らず。“誰か縫ってくれないかな〜”とのつぶやきに“やってあげようか”とコーディネーターも同席した地域の集まりの際に話がまとまりました。布を縫い合わせるのに時間がかかったようですが“冬仕事で楽しくできました”と初応援の感想でした。  
外は雪、けれど温かい布団の中で気持ちよく寝ているネコちゃんが想像できそうです。

### ◆おたがいさまコーディネーターの中で神業と呼ばれているHさんのゴミ分別

口コミで電話された 80 歳代女性の応援をHさんにお願しました。親身になって分別の仕方を話され処理場への搬入も超スムーズ コーディネーターから“さすが!”と声が上がりました

### ◆心配な雪かき

初めてのご利用のAさんは、日々の生活の中でたくさんの心配事に直面されるらしく他団体からおたがいさまに相談がありました。運良く応援者さんが来所中でその足で利用者さん宅に向かい雪がたまって心配ないように車庫を整備しました。



### ◆様々な家事応援

元々応援者だったBさんはここ近年、ご主人の施設入所、そしてご自身の体力低下などいろいろな環境の変化を経験されました。“最近かがむ態勢ががきつくなってね”と床下収納の掃除を依頼されました。電話の先にはいつものおたがいさま、コーディネーターさんがいてくれるのがとても安心だと話されています。

### ◆ちょっとしたお願い

こここのところ、家具の移動や高いところの掃除などが増えつつあります。前はできたのにねえ〜と・・・  
気になったらまずお気軽にお電話くださいね



おたがいさま雲南は  
赤い羽根共同募金の  
助成を受けています



## 1月の状況

269 件の利用があり

のべ 272 人の応援者が活躍

323 時間の応援がありました

〈内容〉

◆雪かき ◆電球を買って交換する ◆ふすまの立てつけをみる ◆薬を取りに行く ◆話し相手

高齢者さんの手助け、お話相手をしてくださる方を募集中です。ご自分のできることで、できる時間での活動です。一緒にやってみませんか。詳しくは ニュースNO.10 をご覧ください。



古切手、書き損じはがきを多くの方にご寄付いただきました。早速切手に交換し使わせていただきます。お手紙も添えられ一同感激しています。引き続きご寄付のお願いをよろしくお願い致します。

おたがいさま雲南へのお申し込み、お問い合わせは  
TEL. 0854-45-0119 (平日 10時~16時)  
FAX. 0854-45-0122 (いつでもOK!!)  
お気軽にお電話ください